4．大腸癌を伴ったvon Recklinghausen病の２例

浜田節雄，坂田秀人，村上三郎，平山廉三（埼玉医科大学第２外科）

倉持　朗，土田哲也（埼玉医科大学皮膚科）

5．phenotypeに大きな隔たりが認められたneurofibromatosis 1の母子例

倉持　朗，池田重雄，土田哲也（埼玉医科大学皮膚科）

（11：10〜12：10　NF1）　（座長：新村　眞人）

6．整形外科領域における、レックリングハウゼン病治療上の問題点

会田育男，落合直之（筑波大学臨床医学系整形外科）

7．von Recklinghausen病に併発したmalignant peripheral nerve sheath tumor（MPNST）の治療経験

緒方克己，西田隆昭，中山文子，宮国　均，立山　直，井上勝平（宮崎医科大学皮膚科）

8．神経線維腫における各種サイトカインの発現について

齋藤　敦，島田眞路（山梨医科大学皮膚科）

9．NF1における色素性神経線維腫のメラニン含有細胞について

伊藤寿啓，本田まりこ，新村眞人（東京慈恵会医科大学皮膚科）

10．NF1遺伝子産物ニューロフィブロミンの機能解析

徳王　宏，荒木令江，佐谷秀行（熊本大学医学部腫瘍医学）

事務連絡・昼食　（12：10〜12：55）

（12：55〜13：55　NF1，NF2）　（座長：佐谷　秀行）

11．神経線維腫における血管増殖因子の発現

川内康弘，市川栄子，今門純久，大塚藤男（筑波大学臨床医学系皮膚科）

12．培養メラノサイトおよび培養神経線維腫細胞に対する活性型ビタミンD_3の増殖抑制効果

渡邊亜紀，松村文子，中山樹一郎（福岡大学医学部皮膚科）

13．ロキシスロマイシンのNF1神経線維腫由来培養細胞の増殖に及ぼす影響の検討（第２報）

今門純久，市川栄子，川内康弘，大塚藤男（筑波大学臨床医学系皮膚科）

14．NF2遺伝子産物マーリンを介する腫瘍抑制機構の解析

荒木令江，古閑比佐志，徳王　宏，中尾光善，佐谷秀行（熊本大学医学部腫瘍医学）

15．TNFαの抗腫瘍効果と転写因子NF-κBの発現との関連

大塚吾郎，斎藤　清，吉田　純（名古屋大学医学部脳神経外科）

長屋　敬，妹尾久男（名古屋大学環境医学研究所内分泌代謝部門）

（13：55〜14：30　TS）　（座長：樋野　興夫）

16．結節性硬化症の長期予後

矢倉紀子，大野耕策（鳥取大学医学部神経生物学）

17. 結節性硬化症の重傷度基準について

大野耕策（鳥取大学医学部神経生物学）

金田真理（大阪大学医学部皮膚科）

水口　雅（自治医科大学小児科）

大塚藤男（筑波大学臨床医学系皮膚科）

18. 遺伝子型から見たヒト結節性硬化症の臨床像

小野次朗（大阪大学医学部小児科）

金田真理，吉川邦彦（大阪大学医学部皮膚科）

樋野興夫（癌研究所実験病理）

Coffee Break　(14：30～14：45)

(14：45～15：20　TS)　　(座長：吉川　邦彦)

19. 山陰地方の結節性硬化症の遺伝子変異

張　海弟，難波栄二，大野耕策（鳥取大学医学部神経生物学）

20. 結節性硬化症で特異的に減少している蛋白P40の機能解析Ⅱ

金田真理，吉川邦彦（大阪大学医学部皮膚科）

金田安史（大阪大学細胞生体工学センター）

21. 結節性硬化症の脳・腎・心病変におけるhamartinとtuberinの発現

水口　雅（自治医科大学小児科）

高嶋幸男（国立精神神経センター神経研究所疾病研究第２部）

(15：20～15：55　TS)　　(座長：大野　耕策)

22. がん抑制遺伝子TSC2の発現制御機構

本田　聡，小林敏之，織本健司，樋野興夫（癌研究所実験病理）

23. TSC2遺伝子mutant腫瘍細胞に発現している遺伝子の単離・同定

樋野興夫，真嶋州一，中易千早，中石真行，福田智一（癌研究所実験病理）

24. 結節性硬化症の顔面の血管線維腫に対するタカルシトール軟膏の治療効果の検討

金田真理，吉川邦彦（大阪大学医学部皮膚科）

小野次朗（大阪大学医学部小児科）

閉 会 の 辞　　大 塚 藤 男

厚生省特定疾患　皮膚・結合組織疾患調査研究班
神経皮膚症候群分科会

平成10年度研究報告書

発　行　平成11年3月31日
発行所　〒305-8575　茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学臨床医学系皮膚科内
厚生省特定疾患
皮膚・結合組織疾患調査研究班
神経皮膚症候群分科会事務局